eMamo 利用マニュアル

App Version 5.3

eMamo 利用マニュアル

目次

目次 2

機器一覧 5

1. セットアップの前に 7

ユーザー様にご用意いただくもの 7
Wi-Fi ルーターの設定を確認 7
アプリをインストール 8
アカウントを登録 9

2. eRemotePro、AC100、AC200 を登録する 10

eRemotePro、AC100、AC200 をセットアップする 10
家電リモコンを登録（eRemotePro、AC100、AC200 のみ） 12
家電リモコンの登録について 12
家電リモコン登録の大まかな手順 14
エアコンの登録 14
テレビの登録 15
再学習をする、未登録のボタンを学習する 16
eRemote Pro を設置する 17
eRemote Pro の設置位置について 18
eRemoteAC の設置位置について 19

3. 各デバイスをセットアップする 20

機器（ZigBee）をセットアップする（ハブ,温湿度,人感,開閉,eBotan2） 20
ハブ（ZigBee）を登録する 20
一括で ZigBee 子機を登録する 23
個別で ZigBee 子機を登録する（子機がペアリングモード） 24
eBotan2 をセットアップする 26
eBotan2 で呼び出す 27
eBotan2 での通話ができないときは 28
eBotan2（ZigBee）の通知について 29
eBell をセットアップする 30
パネル画面について 32
microSD カードを再生する 33
詳細画面について 34
eAir2 について 35
eAir2 の現在時刻の設定 35
バックライトのオンオフ 35
eAir2 の VOC 検出機能について 36
eAir2 の手動補正方法 36

4. 各センサーを設置する 37

人感センサー（ZigBee）の設置例 37
温湿度センサー（ZigBee）の設置例 37
eBell を設置する 38

5. 機器をリセットする (ペアリングモード) 39

ZigBee 製品をリセットする 39
ハブ(ZigBee)をリセットする 39
温湿度センサー(ZigBee)など ZigBee 子機をリセットする 39
人感センサー（ZigBee）をリセットする 40
開閉センサー(ZigBee)をリセットする 40
eAir2(ZigBee)をリセットする 40
..... 41
eBotan2(ZigBee)をリセットする 41
eBell をリセットする 41

6. 機器の追加・交換する 42

7. 画面について 43

トップ画面について 43
デバイス画面について 44
通知について 45

8. その他の機能（在室状況の AI 判断、スマート機能） 46

在室状況の AI 判断について 46
アラート機能 47
AI 通知機能 49
施設連動・住宅連動 52

9. PC（web ブラウザ）を利用する 54

ログインする 54
トップ画面 55
アイコンの説明 56
履歴表示 57
通知の種類 57

10. よくある質問 60

Q. セットアップができない（eRemote Pro） 60
Q. アプリからリモコンボタンをタップしても反応しない（eRemote Pro） 60
Q. 複数の端末で利用したい 61
Q. 同時接続数に制限はあるか 61
Q. 権限分けは可能か？ 61
Q. 機器の MAC アドレスは、確認出来るのか 61
Q. 登録後、アカウントの変更は可能か 61
Q. ログの取得・自動出力は出来ないのか 61
Q. 通知履歴は、スマートフォンからのみ？一覧で見れないのか 61

Q. 開閉センサーは引き戸である場合も設置可能？ 61
Q. 人感センサー（ZigBee）の検知時間の変更や検知時の LED を消灯は可能か 62
Q. アラートの通知先はスマホあるいは事務所等に何らかの表示板を設置してそこに出すことは可能ですか？ 62
Q. 電池・バッテリー式のようですが電池切れの場合は通知されますか 62
Q. eAir2 の仕様を教えてほしい 63
Q.人感センサーの設定で変更できる、「設置用途」について 63
Q. 通知の音は、もっと長く鳴らせますか 64
Q. 動きなし検知などで、設定時間が通知が来るがそのまま放置の場合は、通知がくるのか 64
Q. eBell の録画時間について（検知録画） 64

機器一覧

製品の画像をクリックすると該当機器のマニュアルへ移動します。

 スマートリモコン eRemote Pro/AC100/AC200	赤外線リモコン家電をスマホでコントロール
 ハブ（ZigBee）	センサーを管理する機器 基本的には操作しません
 開閉センサー （ZigBee）	ドアや窓の開閉を検知しスマホにすぐにお知らせします 人感センサーと組み合わせて自動で在・不在状況が わかります.
 人感センサー （ZigBee）	人の動きを検知します 開閉センサーと組み合わせて自動で在・不在状況がわかり ます。
 温湿度センサー （ZigBee）	温湿度、環境モニタリング スマホで確認できます

 スマートナースコール eBell	ワンタッチでビデオ通話開始、スマホから呼びかけ スマートナースコール
 eBotan2 （ZigBee）	eBell と連携可能な呼び出しボタン ボタンを押すと通知といった単体での利用も可能

1. セットアップの前に

ユーザー様にご用意いただくもの

●常時接続できる Wi-Fi 環境（2.4GHz 帯）

●スマートフォン（パソコンではご使用いただけません）

Wi-Fi ルーターの設定を確認

以下の設定項目をご確認ください。

項目	設定	備考
2.4GHz 帯	有効	セットアップ時のみ 2.4GHz にする必要があります
パスワード（暗号化キー）	半角英数字のみ使用	32 桁以上は対応していません
認証方式	WPA/WPA2	WEP には対応していません
MAC アドレスフィルタリング	無効	
IP アドレス	自動割り当て	
プライバシーセパレータ	無効	※を確認ください

※プライバシーセパレータについて

ルーターのメーカーや機種により、[AP 隔離] [SSID セパレータ] [AP アイソレーション] [ネットワーク分離]と表示の場合もあります。

有効になると、ルーターを介してスマホと本製品と通信できないため、無効にする必要があります。

※モバイルルーターをお使いの場合

Wi-Fi 暗号化強化（PMF)という項目が ON になっている場合は、OFF にご変更ください。

アプリをインストール

以下のバナーを選択するか、QR コードを読み込むか、AppStore にて「eMamo」と検索し、iOS 端末に「eMamo（イーマモ）」アプリ（無料）をインストールしてください。

eMamo
LinkJapan

Available on the App Store

❗ 注意

※eMamo アプリは iOS13.0 以上に対応しています。

※位置情報など権限を求められました ON にしてください。

アカウントを登録

アプリを起動し、以下の手順よりアカウント登録を行ってください。

アプリを起動し「新規登録」をタップします。

メールアドレスを入力して利用規約をご確認のうえ「チェック」をし「次へ」をタップします。

メールアドレスに届いた認証コードを入力して任意のパスワード（8 桁以上）を入力し「次へ」をタップします。

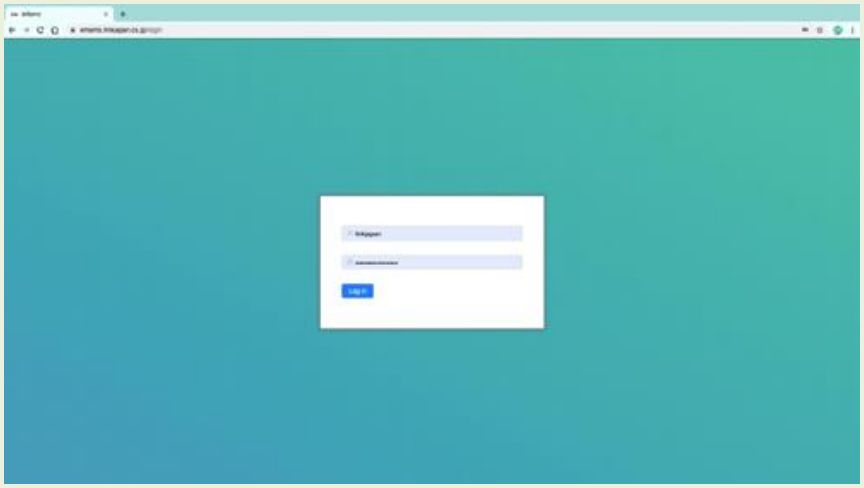
アカウント登録が完了し、トップ画面が表示されます。

続いて機器のセットアップを行います。

アカウント登録が完了すると、

eMamo web 管理画面にログインが可能となります。

https://emamo.linkjapan.co.jp/

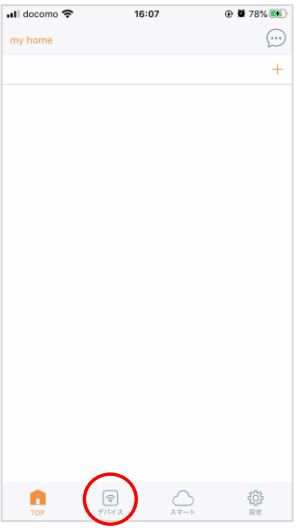


2. eRemotePro、AC100、AC200 を登録する

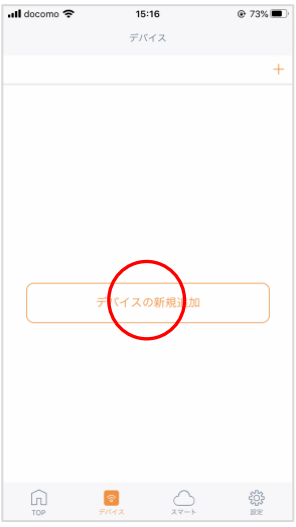
eRemotePro、AC100、AC200 をセットアップする

スマートフォンを部屋の Wi-Fi（2.4GHz 帯）に接続してセットアップを行ってください。

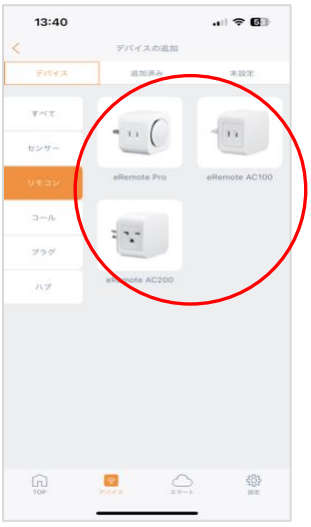
※5GHz 帯は機器のセットアップができません。



トップ画面下の「デバイス」アイコンをタップします。



「デバイスの新規追加」もしくは「+」をタップしま



「eRemote Pro」

「eRemote AC100」

「eRemote AC200」のうちお使いの eRemote をタップ

2.4GHz の SSID が表示され、ランプが断続的な 4 回点滅になっていることを確認し「次へ」をタップします。

Wi-Fi が自動入力されていることを確認して Wi-Fi パスワードを入力し、「次へ」をタップしま

「Wi-Fi を選択」をタップします。スマホの Wi-Fi 設定にて「eRemote Pro_」から始まる SSID を選択して、eMamo アプリに戻ります。

eMamo アプリに戻るとセットアップが始まります。（10～30 秒かかりま

追加完了したら、お好みの名称を入力して部屋を選択して「次へ」をタップします。

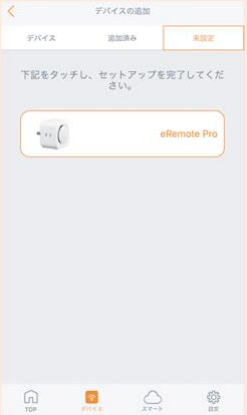
続いて家電リモコンの登録を行います。

❗ セットアップ失敗時に本製品のランプが消灯している場合

セットアップに失敗時、本製品のランプが消灯している場合は、セットアップが完了している可能性があります。
以下の手順でセットアップを完了することが可能です。

① 「ランプが消えました」をタップします

② “ 未設定 “ タブに本製品が表示している場合、タップし追加します



※上記の手順で表示されない場合は、本製品の電源を抜き差し、アプリをマルチタスク画面より閉じて、再起動してもう一度 ” 未設定 ” タブよりご確認ください。

本体ランプが消灯していない場合は、ルーターに特別な設定がされている可能性があります。
「Wi-Fi ルーターの設定を確認」の項目を、ご確認ください。

家電リモコンを登録（eRemotePro、AC100、AC200 のみ）

家電リモコンの登録について

本製品に家電リモコンを登録する方法は、以下の２つの方法があります。

① **プリセット登録（簡単登録）**

テレビ、エアコンの登録については、メーカー選択するだけで簡単にリモコンの登録ができます。

② **手動学習で登録**

手動学習では、手元に家電リモコンを用意する必要があります。

学習の際は、本製品に家電リモコンを向けて学習させたいリモコンボタンを押してください。

プリセット登録したテレビは手動学習が可能です。

エアコンは左図の［ ＋ ］から手動学習しボタンの追加が可能です。

パネル名	プリセット（簡単登録）	再学習	ボタンの追加
エアコン	○	※追加したボタンのみ	○
テレビ	○	○	○
照明	×	○	○
その他	×	○	○

❗ リモコン登録時の注意点

本製品と家電の間に壁や障害物があると赤外線が届かず、家電が反応せず正常にリモコンを登録できない可能性があります。登録の際は、設置場所にご注意ください。

手動学習時の注意点

・直射日光や照明光が直接強く当たる状況では学習は行わないでください。学習がうまくいかない場合は、暗い部屋など場所を変更して行ってください。

・長押ししないようワンタッチを意識して学習してください。

・家電のリモコンの電池残量をご確認ください。

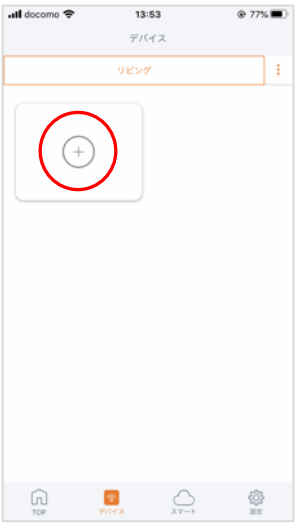
エアコンのリモコン信号について

エアコンのリモコン信号は、冷房・暖房・温度・風量・風向などの情報をまとめて送信しています。
温度のみや風量のみの学習を行うことができません。

家電リモコン登録の大まかな手順

アプリの案内に従って、家電リモコンを登録してください。

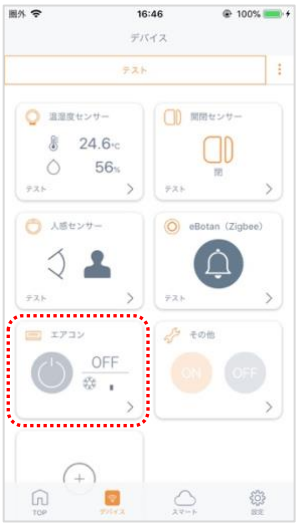
登録完了後、全てのリモコンボタンをタップし、問題なく家電が動作するか確認してください。



「+」をタップします。

「家電の追加」をタップします。

追加したい「リモコン」をタップし、案内に従って登録を行います。

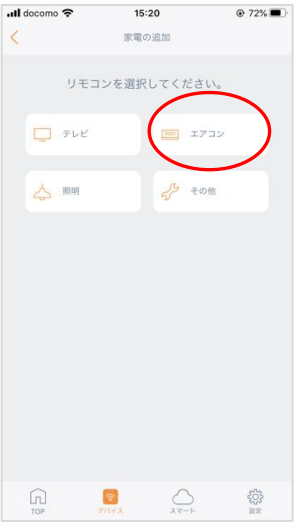


問題なく家電が操作できるか、確認します。

エアコンの登録

メーカーを選択するだけで、簡単にリモコンの登録ができます。

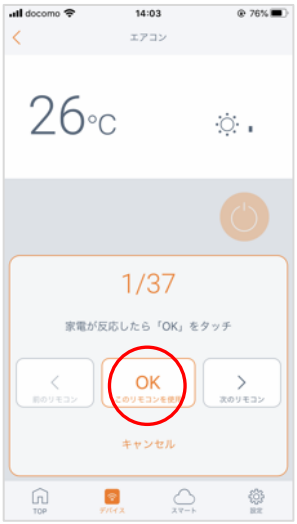
プリセット登録できない場合は、手動学習で登録していただく必要があります。



「家電の追加」→「エアコン」をタップします。

「メーカー」をタップします。該当がない場合は、「該当メーカーがない場合は手動学習へ」をタップします。

「スタート」をタップします。



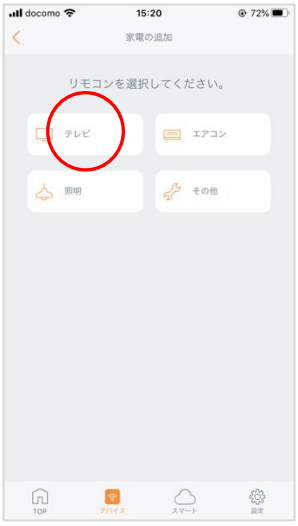
自動でマッチングが開始されます。エアコンが反応したら「OK」をタップします。

お好みの名称と部屋を選択して、「次へ」をタップします。

トップにエアコンが表示されれ登録完了です。「>」をタップするとエアコンパネルが表示されます。

テレビの登録

メーカーを選択するだけで、簡単にリモコンの登録ができます。



「家電の追加」→「テレビ」をタップします。

「メーカー」をタップします。該当がない場合は、「該当メーカーがない場合は手動学習へ」をタップします。

次の画面で、画面上で２つ以上のボタンをタップしてテレビが反応するか確認します。「OK」をタップします。

例として①電源ボタンと②音量アップを試します。タップして、反応があるか確認します。

テレビに反応があった場合は、「はい」をタップします。

お好みの名称と部屋を選択して、「次へ」をタップします。

トップ画面に表示されると、登録完了です。「＞」をタップするとテレビパネルが表示されます。

再学習をする、未登録のボタンを学習する

再学習

テレビ、照明、その他パネルではリモコンの再学習が可能です。

※エアコンは手動学習したボタンのみ再学習可能

学習を間違った場合や、プリセット登録したテレビまたは学習したボタンが操作できない場合は、再学習したいボタンを長押しして、再学習してください。

未登録のボタンを学習し登録する

登録されていないボタンは薄くグレー表示されます。該当のボタンをタップすると学習画面が表示され、学習することでグレー表示からはっきりとしたボタンに切り替わります。

eRemote Pro を設置する

セットアップ時、どこのコンセントに差し込んでもセットアップ可能です。

セットアップ完了後、下図のようにエアコン用コンセントに設置し、リモコン操作をご確認ください。

また、エアコンのコンセントは側面のコンセントに差し込んでください。

※設置時の注意点

・前面から赤外線が発信されるため、前面が隠れないようにしてください。

※100V コンセントの場合、eRemotePro もしくは eRemote AC100 をご使用ください。

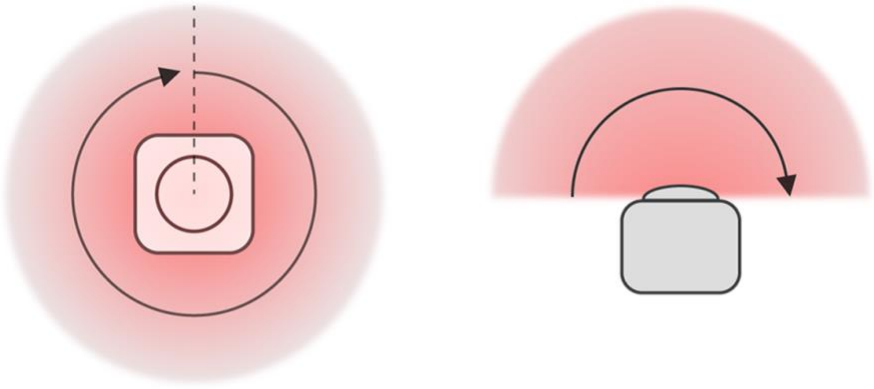
※200V コンセントの場合、eRemote AC200 のみ使用可能です。

eRemote Pro の設置位置について

eRemote Pro をご利用いただく際には、室内の家電と eRemote Pro の間に遮蔽物がないように設置してください。

赤外線の照射範囲

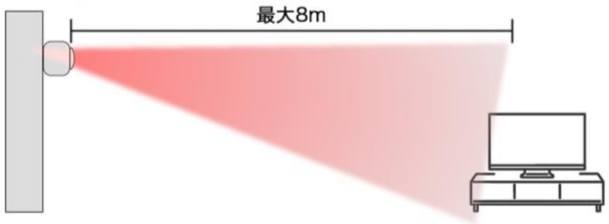
水平方向 360°　　垂直方向 180°



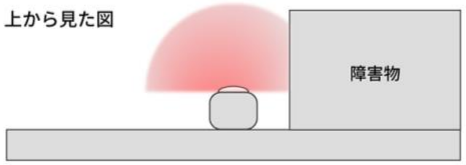
正面　　上下・側面

※お使いの環境により照射距離は変わります。
スマートリモコンの発信部から直線的に操作対象の家電まで赤外線が 届く 距離に設置が必要です。

設置時の注意点



家電製品との間に障害物がないこと



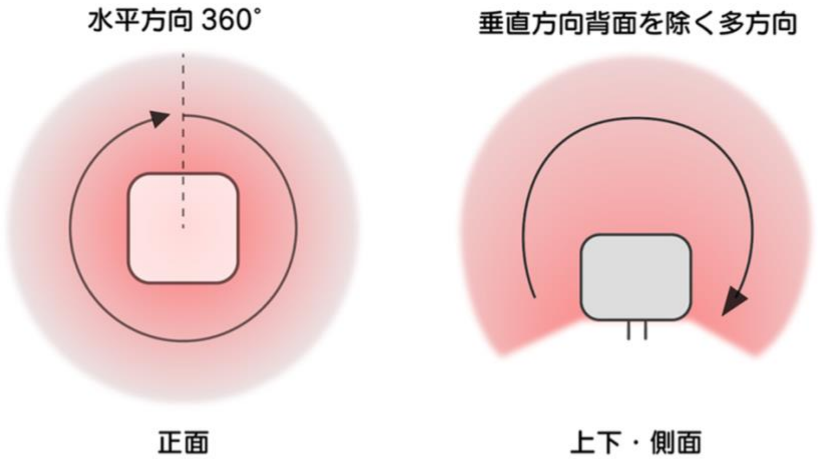
照射範囲を妨げないこと

※eRemote Proは100V-15Aコンセント専用です、
200Vコンセントや100V-20Aコンセントでは使用しないでください。

eRemoteAC の設置位置について

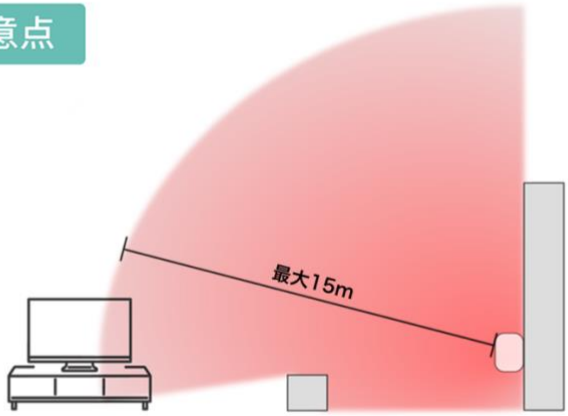
eRemoteAC をご利用いただく際には、室内の家電と eRemoteAC の間に遮蔽物がないように設置してください。

赤外線の照射範囲

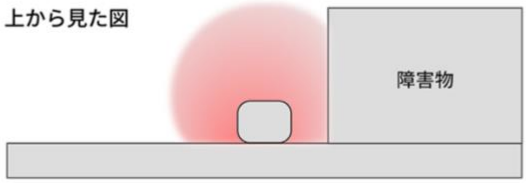


※お使いの環境により照射距離は変わります。
スマートリモコンの発信部から直線的に操作対象の家電まで赤外線が 届く 距離に設置が必要です。

設置時の注意点



家電製品との間に障害物がないこと
赤外線最大照射距離：15m



照射範囲を妨げないこと

※eRemote AC100は100V-15Aコンセント専用です、
200Vや100V-20Aのコンセントで使用しないでください。

3. 各デバイスをセットアップする

機器（ZigBee）をセットアップする（ハブ,温湿度,人感,開閉,eBotan2）

親機である①ハブ（ZigBee）を登録した後に、②子機（ZigBee）を登録します。

・登録手順

①

ハブ

②

温湿度センサー

人感センサー

開閉センサー

eBotan2

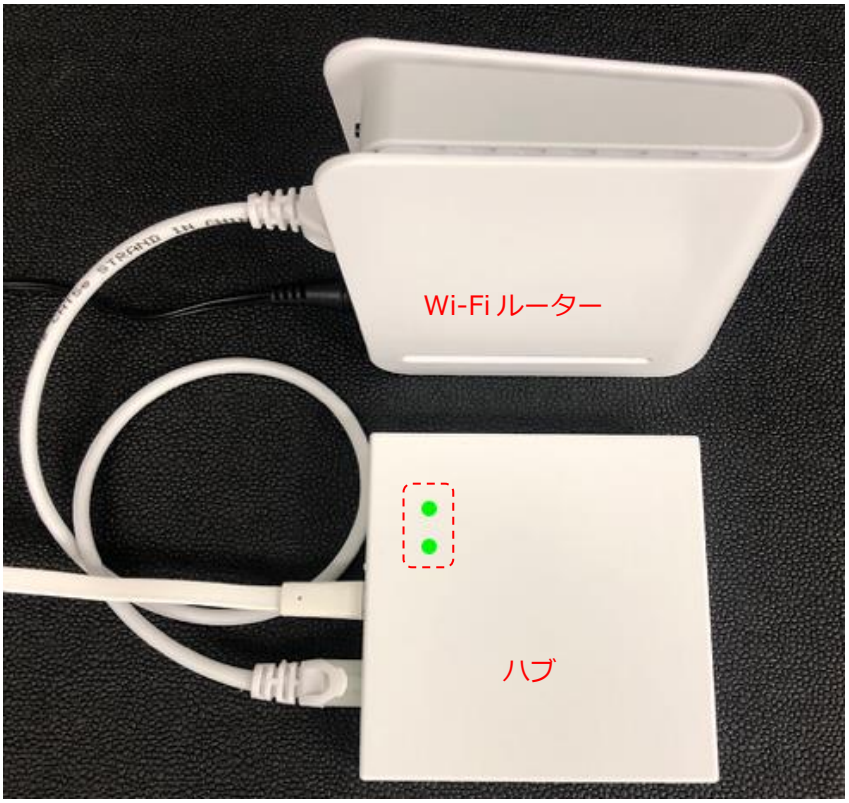
eAir2

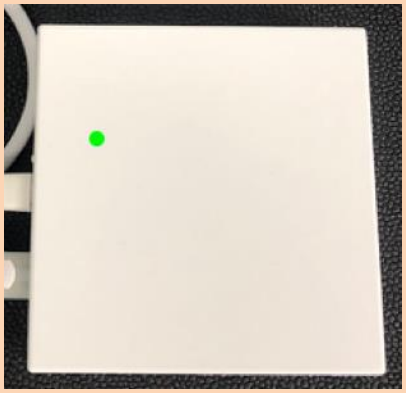
ハブ（ZigBee）を登録する

ハブに下図のように電源ケーブルを挿し、Wi-Fi ルーターと LAN ケーブルで接続してください。

リセット状態は、ランプが 2 つ緑色点灯となります。

リセット状態ではない場合は、電源口近くのリセットボタンを 7 秒以上長押ししてリセットを行ってください。





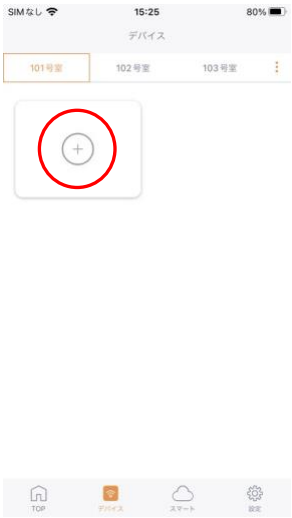
登録完了後、通常は 1 つのみランプが点灯しています。

動画マニュアルは HomeLink アプリですが、eMamo についても登録手順は同じです。

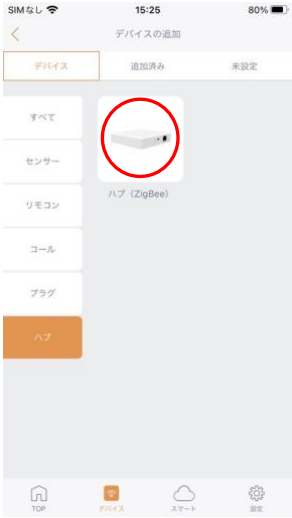
ZigBee（ハブ）動画マニュアル

https://youtu.be/EZznkCiWFpI

以下の手順よりセットアップを行ってください。



「デバイスの新規追加」もしくは「+」をタップします。



「ハブ」→「ハブ(ZigBee)」をタップします。

接続方法を選択し、「OK」をタップします。

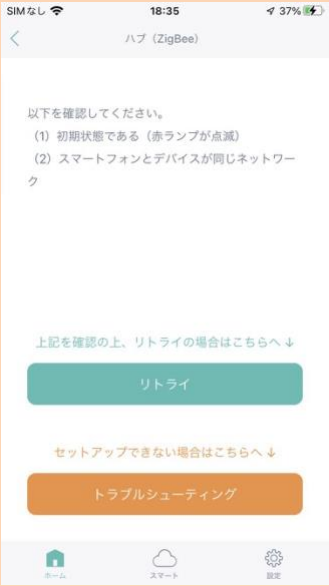
2.4GHz の Wi-Fi が表示されていることを確認し、「次へ」をタップします。

セットアップ中です。

お好みで名称と部屋を決め「次へ」をタップし、登録完了です。

続いて ZigBee 子機の登録を行います。

※セットアップが失敗した場合



以下をご確認ください。

1. ランプが 2 つ緑色点灯し、初期（リセット）状態であること
2. スマホ端末とハブが同じネットワークであること
3. 上記の 1 と 2 を確認後、Wi-Fi ルーターの電源を抜き差しして再起動後し、セットアップを試す

一括で ZigBee 子機を登録する

一括で ZigBee 子機を登録することができます。複数機器がある場合は、一括登録が便利です。

一括で登録できない場合は、次項の「個別で Zigbee 子機を登録する」をご参照ください。

●事前確認

・ハブを登録していない場合は、ハブを登録してください。

・ハブ（ZigBee）のランプが青色点灯していることを確認してください。

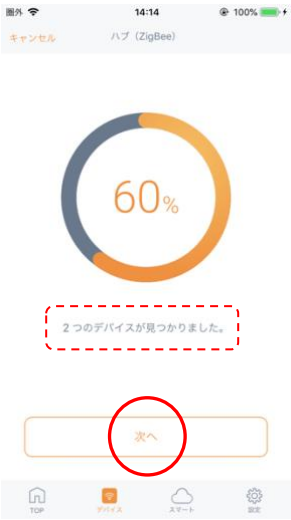
・一括で登録する子機をすべて初期状態にしてください。

TOP 画面「＋」→ZigBee 子機を選択します。

※ZigBee 子機ならどれを選択しても可

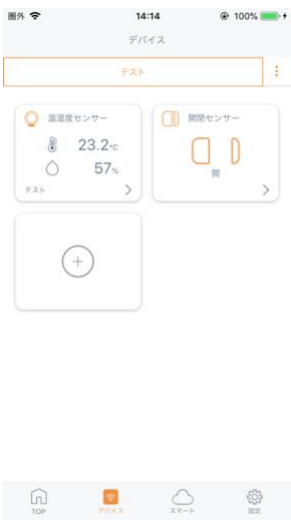
子機がペアリングモード(初期状態)であることを確認して「次へ」をタップします。

検索中です。



“●つのデバイスが見つかりました。”と表示されれば、「次へ」をタップします。

「完了」をタップします。



TOP 画面に表示され登録完了です。

個別で ZigBee 子機を登録する（子機がペアリングモード）

個別で ZigBee 登録する場合は、こちらをご参照ください。

●事前確認

・ハブを登録していない場合は、ハブを登録してください。

・ハブ（ZigBee）のランプが青色点灯していることを確認してください。

・登録する子機をペアリングモード(初期状態)にしてください。※39 ページ参照

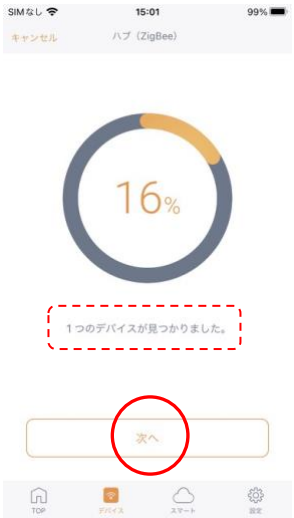
例として、温湿度センサーの登録手順を説明します。

TOP 画面「＋」→「温湿度センサー」を選択します。

本体画面の Wi-Fi マークが点滅していることを確認し、「次へ」をタップします。

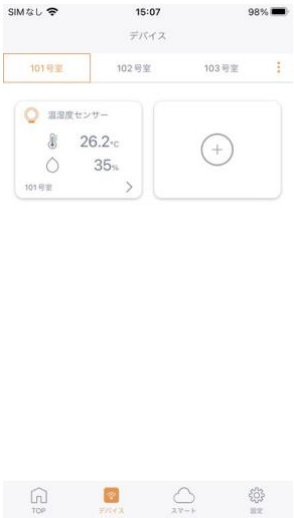
機器がリセット状態でない場合は、「ランプが点滅していない」をタップしリセット方法を確認します。

検索中です。



“１つのデバイスが見つかりました。”と表示され「次へ」をタップします。

お好みで名称と部屋を決め、「次へ」をタップします。



TOP 画面に表示され登録完了です。

※人感センサーのみ
用途にて、リビングに設置する場合は、室内センサーを選択しトイレに設置する場合は人感センサーを選択ください。

動画マニュアルは HomeLink アプリですが、eMamo についても登録手順は同じです。

ZigBee（子機）動画マニュアル

https://youtu.be/9pr8PAWqJcg

※セットアップが失敗した場合（ZigBee 子機）

以下をお試しください。

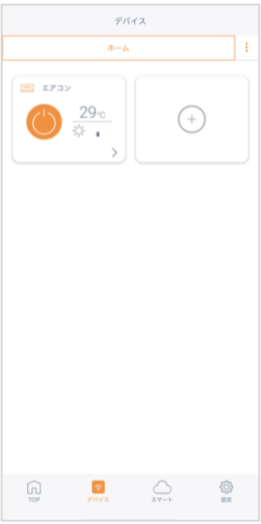
1. 初期（リセット）状態であることを確認する
2. ハブの近くであることを確認する
3. 上記の 1 と 2 を確認後、Wi-Fi ルーターの電源を抜き差しして再起動後し、セットアップを試す

eBotan2 をセットアップする

●事前確認

・ハブを登録していない場合は、ハブを登録してください。

・ハブ（ZigBee）のランプが青色点灯していることを確認してください。



ホーム画面にて「＋」をタップします。

コールをタップ後に eBotan（ZigBee）をタップします。

eBotan（ZigBee）のランプが赤色点滅になっている事を確認し「次へ」をタップします。

ランプが赤点滅状態になっていない場合は、ピンセットでリセットボタンを長押ししてください。

デバイスの検索が始まります。「１つのデバイスが見つかりました」が表示されましたら「次へ」をタップします。

追加完了したら、お好みの名称を入力して部屋を選択して「次へ」をタップし完了です。

eBotan2 で呼び出す

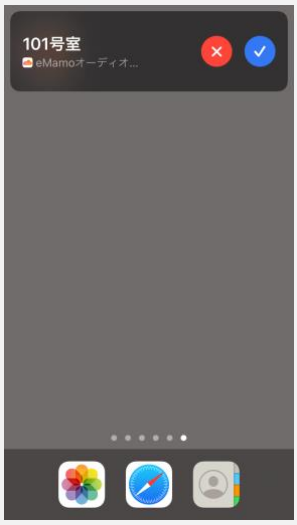
eBotan2（ZigBee）を用いて eBell を呼び出すことが可能です。

※eBotan2（ZigBee）と eBell が同じ部屋に登録されている必要がございます。

①

スマホがロック中の場合

スマホが開いている場合



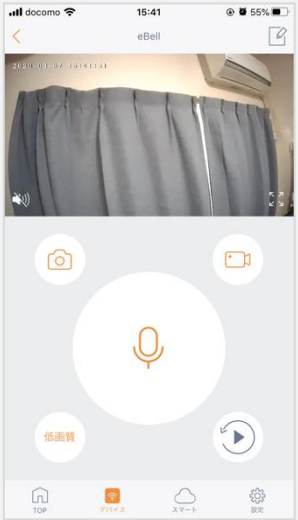
eBell でコールすると、スマートフォンに通知が来ます。

②

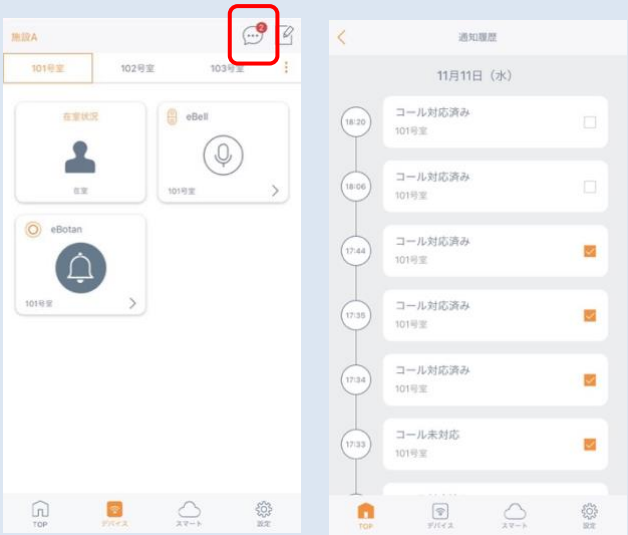
こちらの画面で通話ができます。ビデオ通話をする場合は、「ビデオ通話」をタップします。

※利用環境により、上記のどちらかまたは両方表示される場合がありますが、「ビデオ通話」をタップしてください。

③

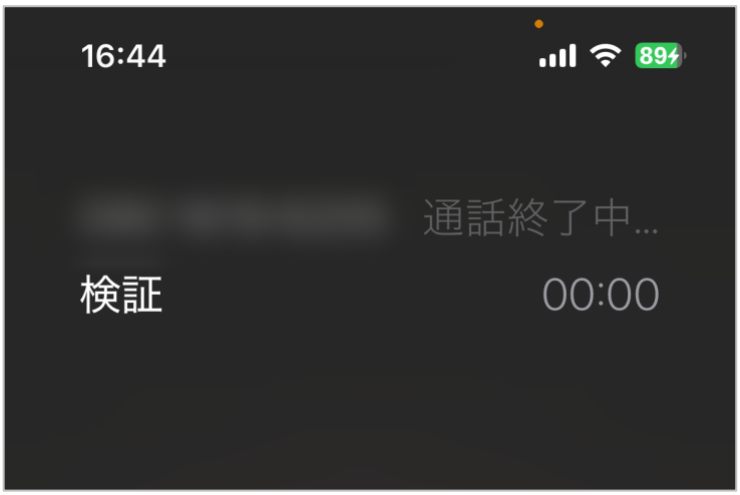


アプリが起動し、視聴ができます。



通知履歴の確認ができます

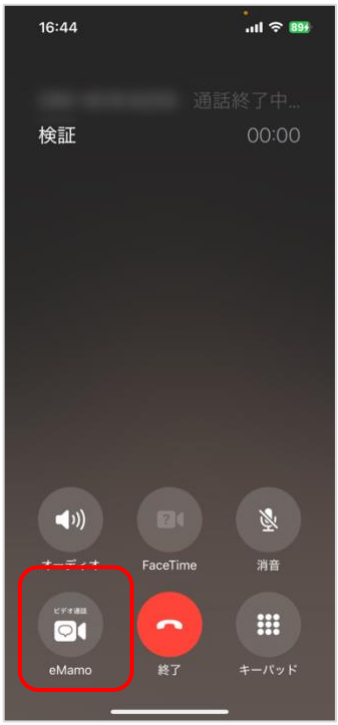
eBotan2 での通話ができないときは



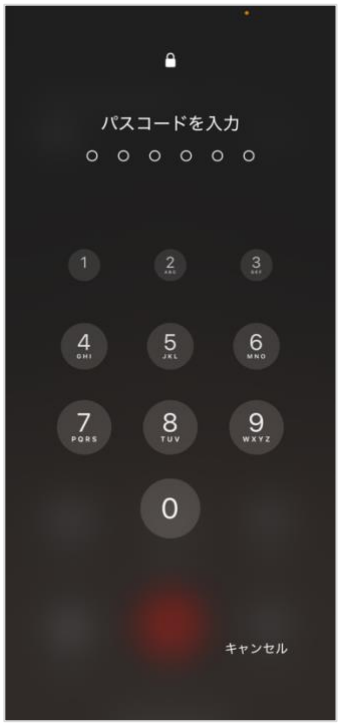
iPhone の機種によっては、スマートフォンがロック状態のとき、eBell からの着信を受け取った後、通話が「00:00」のまま始まらないことがあります。

（iOS の仕様です）

その場合は以下の手順を行い、ビデオ通話へ切り替えてください。

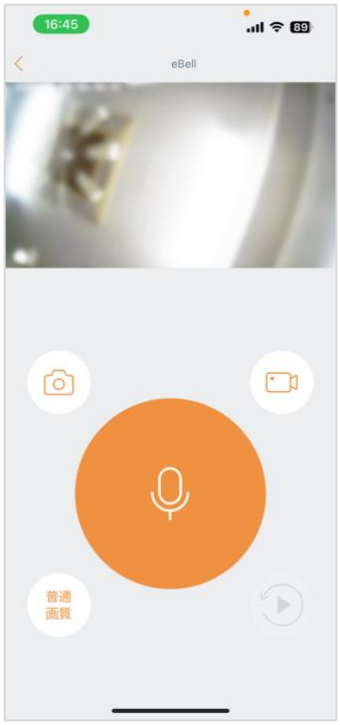


ビデオ通話ボタンを押してください。



iPhone のロックを解除してください。

ロック解除できたら「ビデオ通話」をタップしてください。

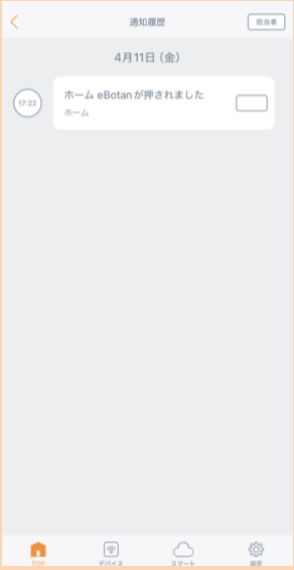


eMamo アプリが開き、ビデオ通話が開始されます。

eBotan2（ZigBee）の通知について

eBotan2（ZigBee）を押す事で eMamo アプリに以下の通知が来ます。

eBotan（ZigBee）を押した時の通知



eMamo 内の通知履歴

eBell をセットアップする

本体に microUSB ケーブルを差し込み、電源をいれてください。

eBell をセットアップする

スマートフォンを部屋の Wi-Fi（2.4GHz 帯）に接続し、セットアップを行ってください。

※5GHz 帯は機器のセットアップができません。

「デバイスの新規追加」または「＋」をタップし、デバイスの追加より「eBell」を選択します。

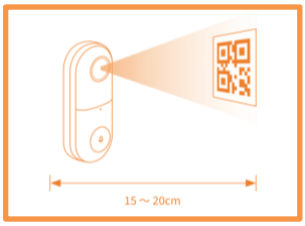
ランプが赤色点滅していることを確認して「次へ」をタップします。

Wi-Fi が自動入力されていることを確認して Wi-Fi パスワードを入力し、「次へ」をタップしま

説明文を一読し、「次へ」をタップします。

実際に QR コードを向けてスキャンさせてください

※スキャンできない場合は、スマホの画面を明るくしてください

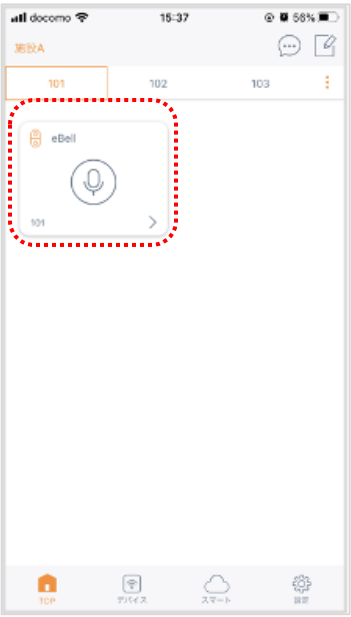


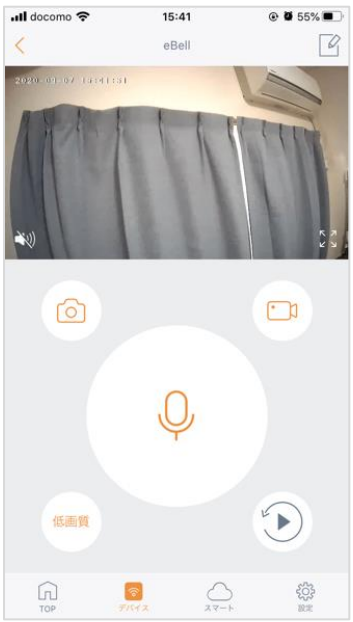
本体から音が聞こえたら、「ピーブ音が聞こえました」をタップします。

セットアップが開始されます。

※ eBell 本体のランプの状態は、赤色点滅から青色点灯に変われば正常にセットアップが完了しています。

追加完了したら、お好みの名称を入力して部屋を選択して「次へ」をタップします。





アプリトップに表示され、視聴できれば登録完了です。

「＞」で詳細パネルを確認できます。

パネル画面について

詳細設定
docomo
15:41
55%
eBell
2020-09-07 15:41:51
ミュートのON/OFF
全画面表示
スクリーンショット保存
（スマホに保存されます）
動画保存
（スマホに保存されます）
通話のON/OFF
低画質
録画再生
（microSDカード必須）
画質設定
TOP
デバイス
スマート
設定

microSD カードを再生する

パネル画面の をタップすると microSD カードで保存された動画を再生できます。

録画する条件を「動体検知時のみ録画」「常時録画」「OFF」から選択できます。

micro カードの挿入は以下の画像を参照してください。

詳細画面について

パネル画面の をタップすると詳細画面が開きます。

① **録画**

以下から録画方法を選べます。

動体検知、常時録画、OFF

② **画面上下反転**

ON でカメラの映像を上下反転します。

③ **表示灯**

ON で本体ランプが常時点灯します。

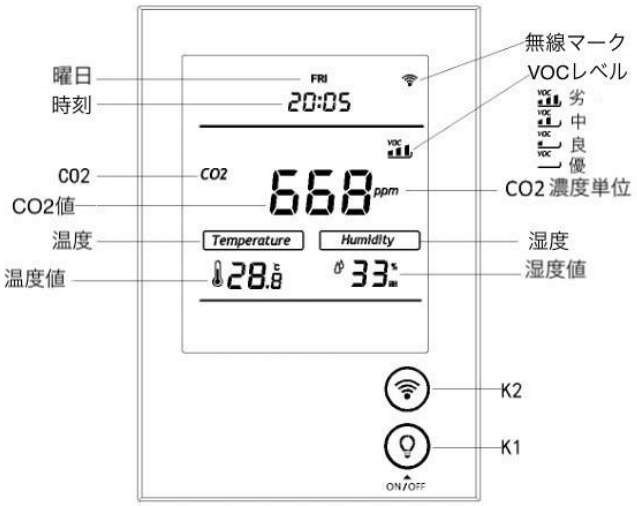
④ **デバイス情報**

ファームウェアバージョンを確認できます。

⑤ **削除**

本体情報を削除（リセット）します。

eAir2 について



eAir2 に表示されているデータは左の図のようになっております。

ボタン「K1」と「K2」を使用し、リセットやペアリング、CO2 検出値の補正を行います。

eAir2 の現在時刻の設定

① 通常画面で K1 を長押すと、現在時刻の変更画面に入ります。

② 【曜日】が点滅し始め、K2 を押すと 、【MON-TUE-WED-THU-FRI-SAT-SUN】の切替ができます。曜日選択後、K1 を押すと設定が保存されます。

③ 【時】が点滅し始め、K2 を押すと、【00～23】に切り替えることができます。数値選択後、K1 を押すと設定が保存されます。

④ 【分】が点滅し始め、K2 を押すと、【00～59】に切り替えることができます。数値選択後、K1 を押すと設定が保存されます。

※修正中に K1 を長押すと保存して通常の画面に戻ることができ、K2 を長押すと数値を連続的に増加させることができます。

バックライトのオンオフ

K1 をタッチすることで、バックライトの ON/OFF ができます。

eAir2 の VOC 検出機能について

本製品には VOC センサーを内蔵されており、【優、良、中、劣 】4 つのレベルを検出して画面に表示することができます。（VOC 有毒ガスには、一酸化炭素、アルコール、水素、メタン、イソブテン、アンモニア、ベンゼンなどが含まれます。）

eAir2 の手動補正方法

K1+K2 を長押し

「0000」表示後、K2 で数字切り替え、K1 で決定を行い「5121」へ変更し、K1 で次の画面へ

K2 を押し「0」表示を「1」へ変更し、K1 を押し次へ

画面に 30 秒のカウントダウンが出てきたら完了です。

カウントダウン後設定完了、

CO2 補正モードに入ります。

※72 時間後、補正が完了し、CO2 表示数値が改善されます。

4. 各センサーを設置する

アプリにて機器セットアップ完了後に、各センサーの設置を行ってください。

同梱している両面テープやネジを利用して壁や扉に設置します。

人感センサー（ZigBee）の設置例

付属のスタンドを壁などにネジで取り付け、本体を取り付けます。

なお、スタンドと本体はマグネットで装着されます。

温湿度センサー（ZigBee）の設置例

ネジを使用

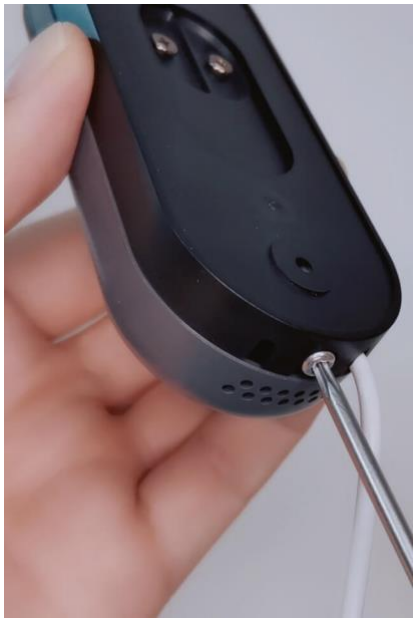
付属ネジを使用する場合は、背面カバーに取り付けてください。

壁に設置

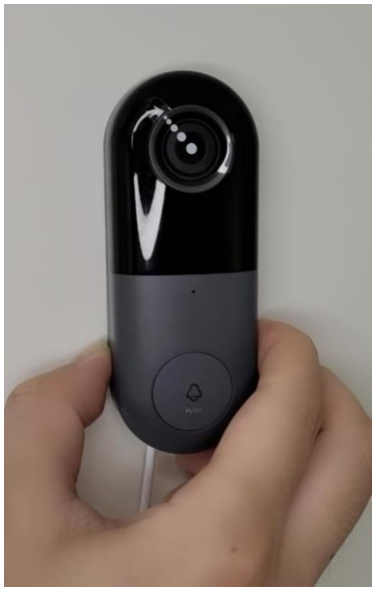
eBell を設置する

アプリで登録完了しましたら、任意の場所に設置します。

1：ブラケットを本体に取り付け、星型ネジ（付属）をレンチ（付属）でネジ留めします。



2：ブラケットに両面テープ（付属）を貼り、任意の場所に設置します。



※両面テープではなくネジで固定したい場合は、ブラケットをネジで固定してください。

5. 機器をリセットする (ペアリングモード)

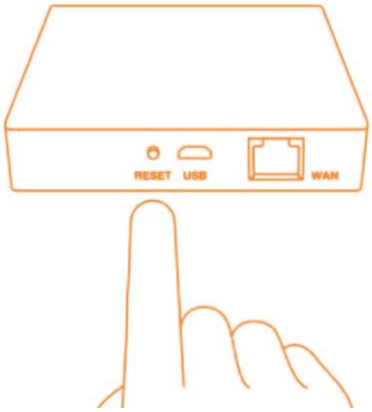
必要に応じて、機器をリセットしたい場合はこちらのページをご参照ください。

リセット方法は、アプリ画面からも確認ができます。

ZigBee 製品をリセットする

ハブ(ZigBee)をリセットする

ハブをリセットすると、連携していた ZigBee 子機もリセットされます。
リセットボタンを 7 秒ほど長押しすると、2 箇所、緑色点灯しリセット完了です。



温湿度センサー(ZigBee)など ZigBee 子機をリセットする

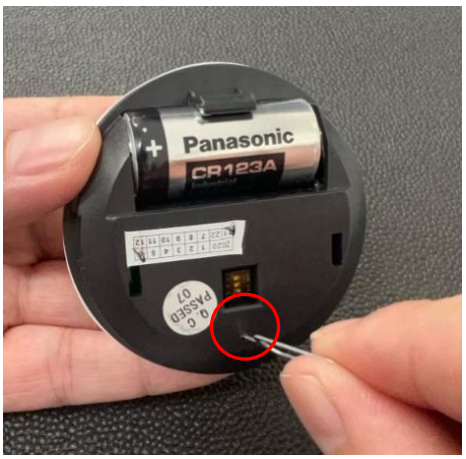
アプリからリセット方法の確認が可能です。

ZigBee 子機ならどれを選択しても可

「ランプが点滅していない」をタップ

リセット方法を確認したい機器を選択

人感センサー（ZigBee）をリセットする



① 人感センサーのフタを反時計周りに回すと裏面のフタが外れます。

② フタを外します。

③ リセットボタンを 5 秒以上長押しし、正面のランプが点滅するとリセット完了でございます。

開閉センサー(ZigBee)をリセットする

①上ボタンを押すと背面のフタが開きます。

②フタを外します。
③リセットボタンを 8 秒以上長押しし、ランプが点滅するとリセット完了です。

eAir2(ZigBee)をリセットする

上ボタン（Wi-Fi マーク）を約 5 秒長押しすると、本体画面右上の Wi-Fi マークが点滅し始め、カウントダウン 99 秒を開始します。

リセット状態になります。99 秒以内にペアリング操作を行ってください。操作なしの場合、99 秒後に通常画面に戻ります。

ペアリングが完了したら、カウントダウン画面から通常表示へと変わります。また Wi-Fi マークが点灯に変わります。

eBotan2(ZigBee)をリセットする

①反時計回りにカチッと回すと背面のフタが開きます。

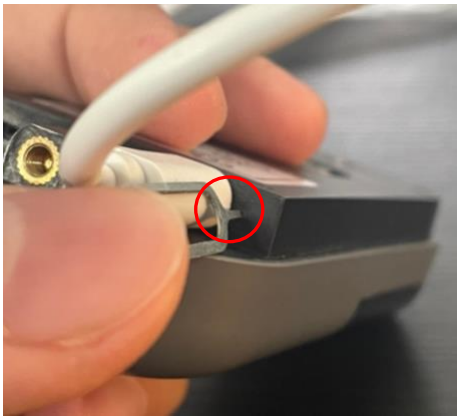
②フタを外します。

③爪に引っかかるようにして電池を入れます。

④裏面の穴にクリップ等の先端で挿入し軽く
カチッと長押します。

⑤緑点灯から赤点滅に変わればリセット(ペアリング
モード)になります。

eBell をリセットする

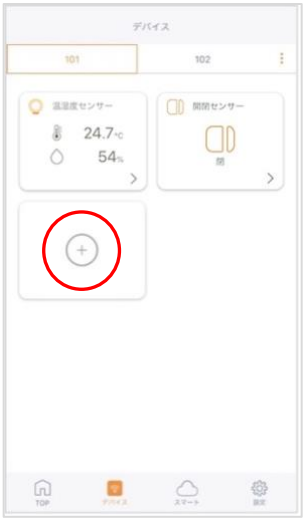


底面にあるリセットボタンを、音が鳴るまで 6 秒以上長押しします。

ランプが赤色点滅になるとリセット完了です。

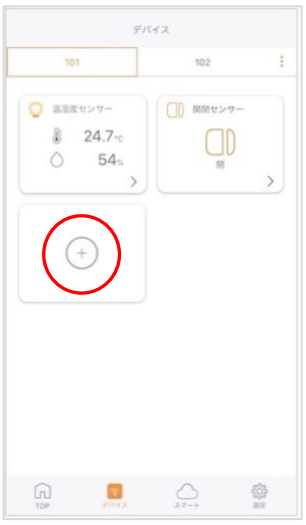
6. 機器の追加・交換する

機器を追加する場合は、”デバイスの追加”画面の「デバイス」タブより追加を行ってください。



なお、交換の場合は、下図のように「追加済み」タブより旧機器を削除してから設定を行ってください。

※下記の画像は、温湿度センサーですが他の機器も削除手順は同様です。



7. 画面について

トップ画面について

① ホーム　…　[ホーム管理]でホームの変更・削除ができます。

② 通知　…　通知履歴を確認ができます。（※別途センサーが必要です）

③ 編集　…　部屋の名称変更・削除ができます。

④ 部屋　…部屋がタブで表示されます。[⋮]で部屋の選択・追加できます。

⑤ デバイス　…　登録されているデバイスを表示します。

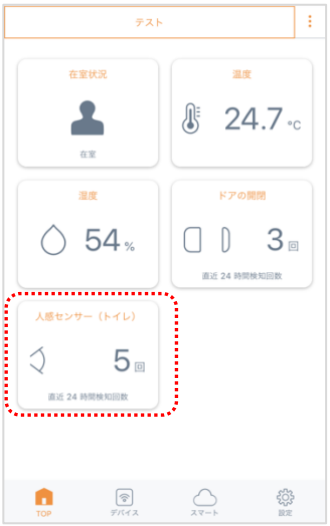
⑥ スマート　…　アラート機能はこちらから設定します。

⑦ 設定　…アカウントの確認、バイブレーション（家電を操作する際に）、アプリ情報の確認、ログアウトができます。

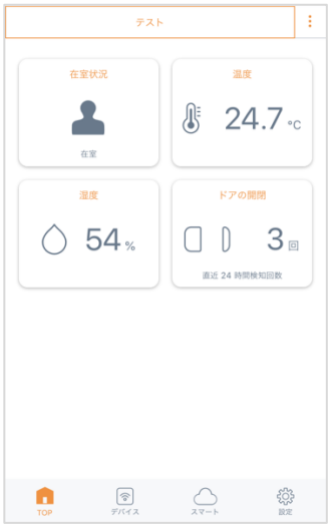
人感センサーのトップ画面

人感センサーは利用用途によって「室内センサー」「人感センサー」「離床センサー」として利用可能です。
設定したセンサーに応じてトップ画面の表示、スマート（アラートや AI 通知）の設定条件も変わります。

室内センサー
（人感）



人感センサー
（人感）



離床センサー
（非表示）

デバイス画面について

登録されたデバイスが表示されます。

「 ＞ 」　…　各パネルの詳細なパネル画面に移動します。

「 ＋ 」　…　デバイスの追加、削除が可能な ”デバイスの追加” 画面に移動します。

各リモコンパネル画面について

[ ] 編集アイコン　…　リモコンパネルを削除、名称や設置部屋が変更できます。

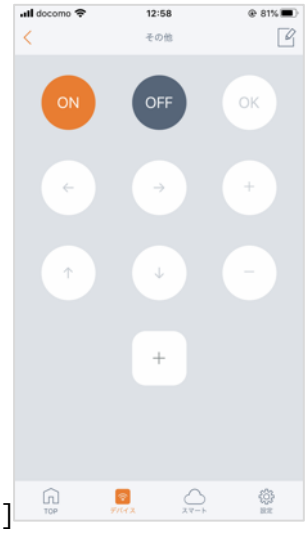
[ ] 戻るアイコン　…　デバイス画面に戻ります。

エアコンパネル

テレビパネル

照明パネル

]]

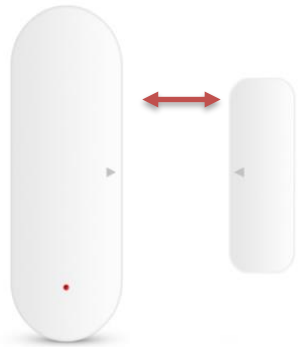


その他パネル

開閉センサー

離れるとオープン、近づくとクローズに反応します。

※通信していない場合は、反応しません。



閉（クローズ）

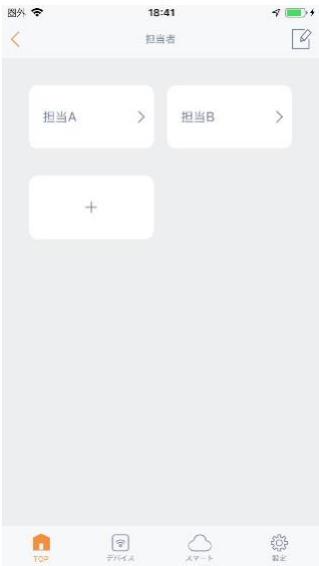
開（オープン）

通知について

通知履歴に対して、担当者を記録でき誰が担当したか確認できます。

右上の「通知アイコン」から通知履歴を確認できます。

右上の「担当者表示」をタップすると、担当者設定画面に移行します。



この画面では、担当者の追加や削除ができます。

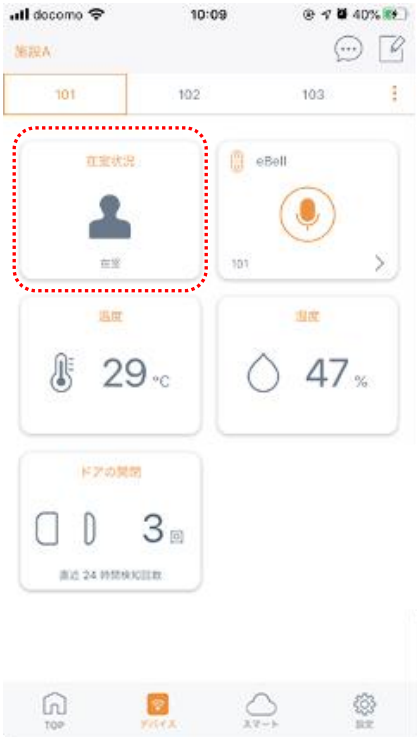
担当者を選択した状態で、通知の右にある四角マークをタップすると、担当者を割り当てることができます。

8. その他の機能（在室状況の AI 判断、スマート機能）

在室状況の AI 判断について

各センサー、各部屋に複数センサーを駆使してアプリで設定することなく在室状況を AI で判断できます。

各部屋に人感センサーと開閉センサーを登録することで、自動的に表示されます。



在室と判断

不在と判断

人感センサーは複数設定可能です。開閉センサーは一つ設定可能です。

開閉センサーが複数ある場合は一つのデータを使用しますが、複数登録は正しく在室判断できないため推奨しません。

開閉センサーの設置場所は玄関ドアや出入り口を推奨しています。

人感センサー ※複数設定可能	開閉センサー ※１つのみ設定可能
×	

在室と判断

・いずれかの人感を検知した場合

・在室状態ですべての人感を検知していない場合

（対象者が入室して対象者が立ち止まったままの状態でも在室として判断します）

・不在状態から「開閉検知」→「人感検知」の順番で検知した場合

不在と判断

・不在状態で開閉が検知していない場合

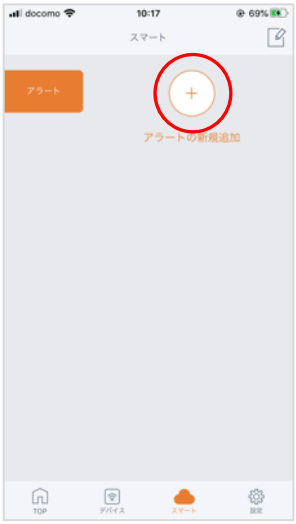
・在室状態から「人感検知」→「開閉検知」の順番で検知した場合

※人感センサー（ZigBee）は、1 分と 5 分の待機時間を設定ができ、機器で切り替えが可能です。切り替え方法や設定はこちらをご参照ください。

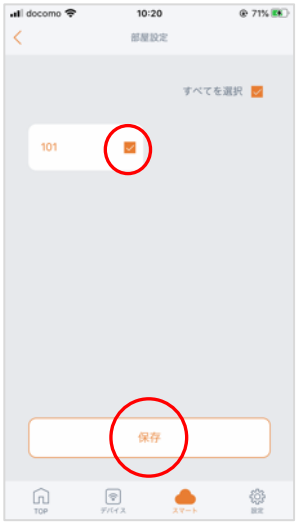
アラート機能

各センサー、各部屋に通知を設定することができます。

例として毎日 22:00 から 7:00 の間に、101 の部屋に設置している室内センサーが動きを感知したら通知がくる設定をします。



「スマート」→ 「アラート」→ 「+」をタップします。



アラートを設定する部屋を選択し「保存」をタップします。

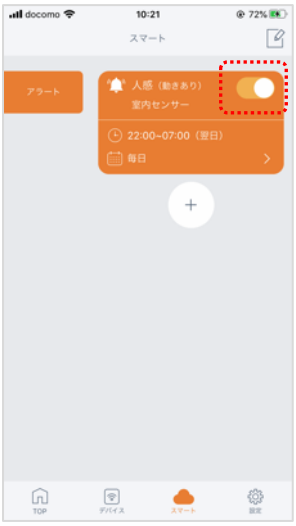
設定するセンサーの「人感（動きあり）」をタップします。

選択した設定内容、部屋が設定されたことを確認し、「有効期間」をタップします。

※通知内容を変更したい場合は、「通知内容」をタップし編集してください。

有効期間を設定します。「繰り返し」をタップし「毎日」を選択し「保存」をタップします。

有効期間が設定されたことを確認し、「保存」をタップします。



設定した通知が表示されます。[ ] で設定した通知の ON/OFF が可能です。

AI 通知機能

各センサー、各部屋に複数センサーを駆使して通知を設定することができます。

各部屋に人感センサーと開閉センサーを登録すると、設定できます。

通知の条件は以下となります。

在宅中

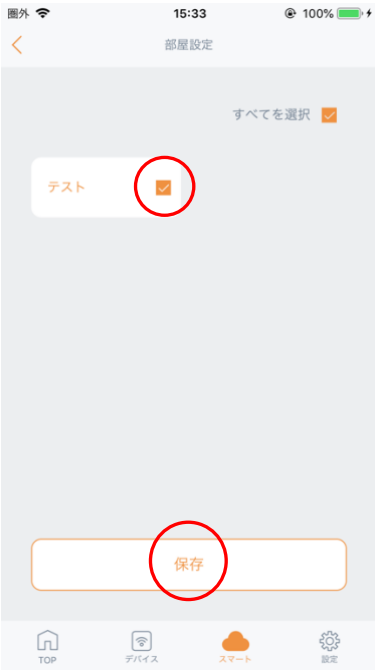
・動きなし　→　在室状態かつ設定時間内にすべての人感を検知していない場合、通知します。
・帰宅検知　→　不在状態で「開閉検知」→「人感検知」の順番で検知すると通知します。
・室温異常　→　在室状態で設定温度になると、通知します。

外出中

・長時間不在　→　不在状態で設定時間内に開閉が検知していないと、通知します。
・外出検知　→　在室状態で「人感検知」→「開閉検知」の順番で検知すると、通知します。

●在宅時　動きなし/外出中　長時間不在(設定方法は同じです)

「スマート」→ 「AI 通知」→ 「+」をタップします。



適用したい部屋にチェックを入れて「保存」をタップします。

設定するセンサーの「動きなし」を選択します。

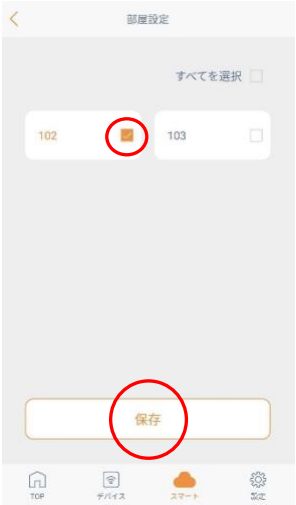
アラートを設定する経過時間を選択し「ＯＫ」をタップします。

有効期間が設定されたことを確認し、「保存」をタップします。

設定した通知が表示されます。[ ] で設定した通知の ON/OFF が可能

●帰宅検知/外出検知(設定方法は同じです)※室温異常検知

「スマート」→ 「AI 通知」→ 「+」をタップします。



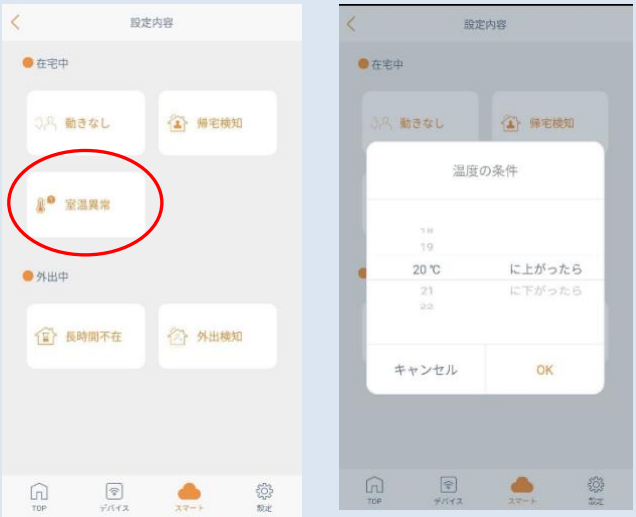
設定するセンサーの「帰宅検知（または外出検知）」をタップします。

適用する部屋にチェックを入れて、「保存」をタップ

検知時間の「編集」をタップし検知期間を設定します。

検知期間を設定する時間を選択し「保存」をタップします。

有効期間が設定されたことを確認し、「保存」をタップします。



※「室温異常」の通知も同様の流れで行えます

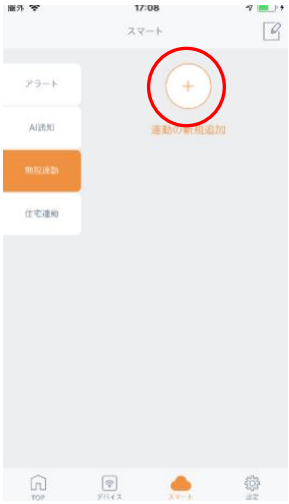
施設連動・住宅連動

施設連動・住宅連動とは、センサーなどと連動させて家電操作を行うことができる機能です。

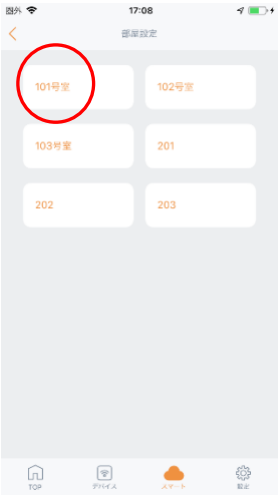
施設連動：部屋の指定から設定する場合

住宅連動：施設連動機器の指定から設定する場合

●施設連動



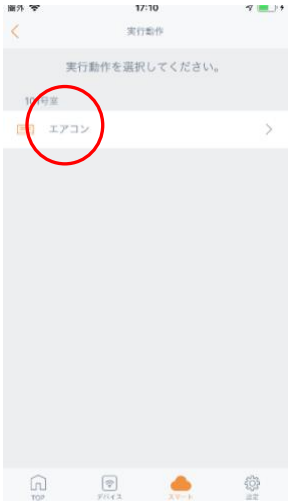
「スマート」→「施設連動」→「プラスボタン」をタップします。



連動させたい機器がある部屋をタップします。

連動したいセンサーを選択します。

動作条件を設定します。



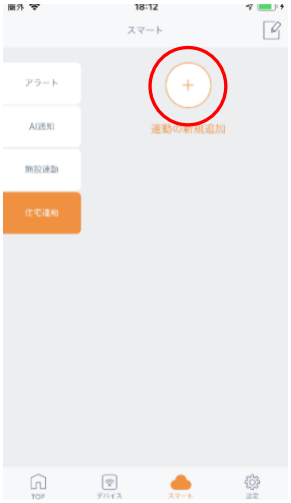
動作させたい機器を選択します。

動作内容を設定して「保存」をタップします。

設定内容がよければ最後に「保存」をタップして設定は完了です。

設定した施設連動が表示されます。[ ] で設定した通知の ON/OFF が可能です。

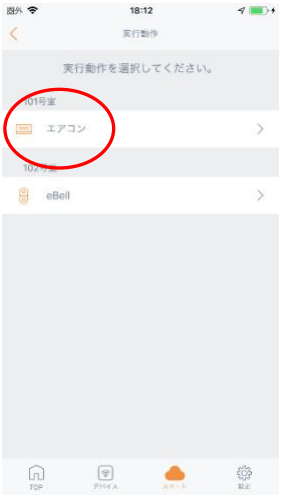
●住宅連動



「スマート」→「住宅連動」→「＋」をタップします。

連動したいセンサーを選択します。

動作条件を設定します。



動作させたい機器を選択します。

動作内容を設定して「保存」をタップします。

設定内容がよければ最後に「保存」をタップして設定は完了です。

設定した住宅連動が表示されます。[ ] で設定した通知の ON/OFF が可能です。

9. PC（web ブラウザ）を利用する

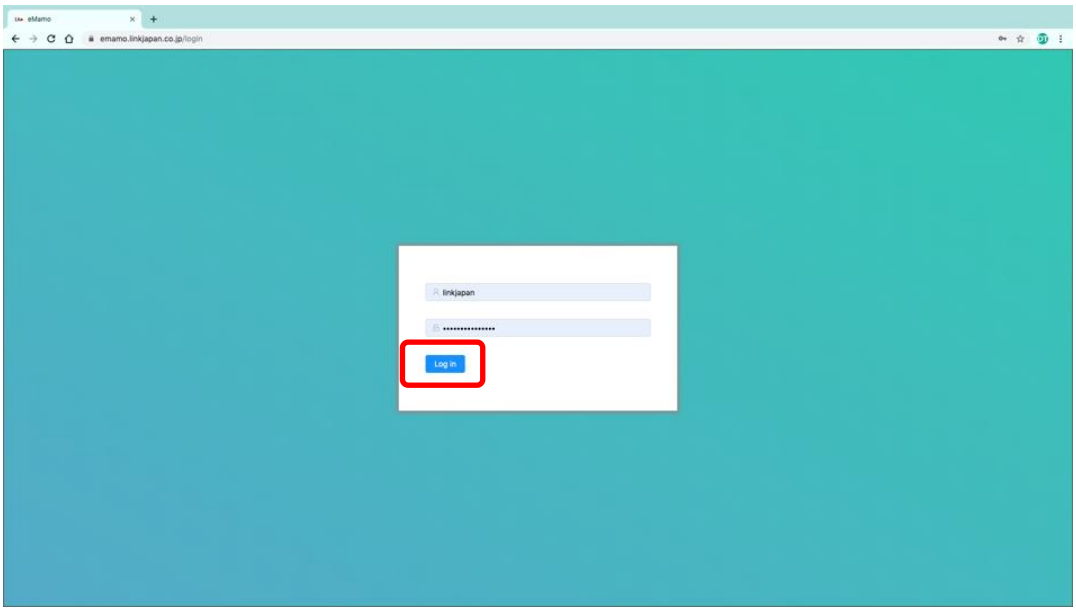
PC ではひと目で全室を把握できます。夜間での定期巡回の代替として活用できます。また、個々の履歴を確認し、その方の生活リズムを把握することができます。

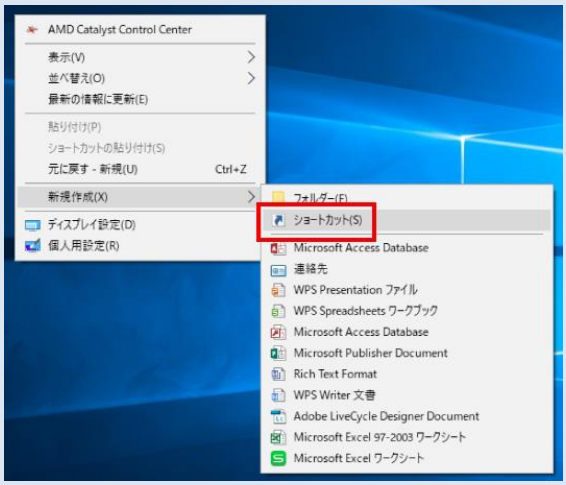
ログインする

1. ウェブブラウザ（ Microsoft edge もしくは Google Chrome ）を起動します。
   ※スマホのウェブブラウザからもアクセスできます。

2. URL 欄に「**https://emamo.linkjapan.co.jp/**」と入力します。

3. eMamo アプリで登録したアカウント ID とパスワードを入力し、「Log in」をクリックします。





次回からすぐにログインできるよう、デスクトップへショートカットを作成してください。

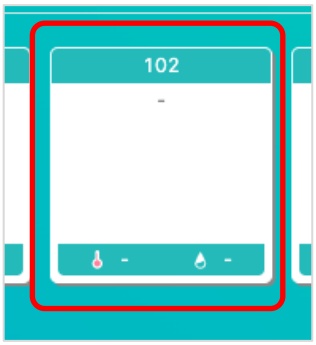
デスクトップ→右クリック→「新規作成」→「ショートカット」→

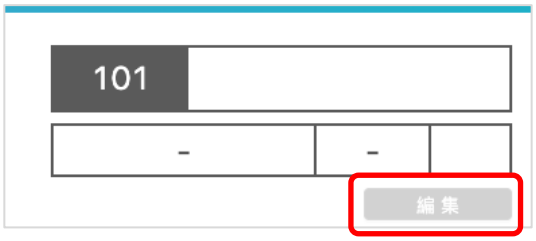
URL「**https://emamo.linkjapan.co.jp/**」と入力し、名前を「eMamo」

トップ画面

入居者情報を入力する

1. 各部屋のアイコンをクリックします。
2. 入居者情報の編集画面にて、「編集」をクリックします。
3. 入居者の【氏名、性別、生年月日】を入力して「OK」をクリックします。





アイコンの説明

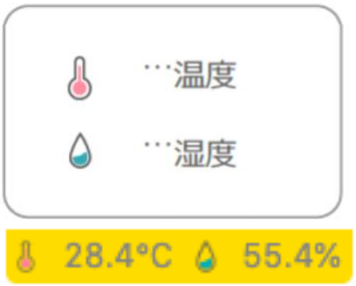
居室に利用者様がいない
（人感センサー反応なし）

居室に利用者様がいる
（人感センサー反応あり）

居室に利用者様がいて、
お部屋が暗い

電源が入っていないなど、
機器がエラー状態

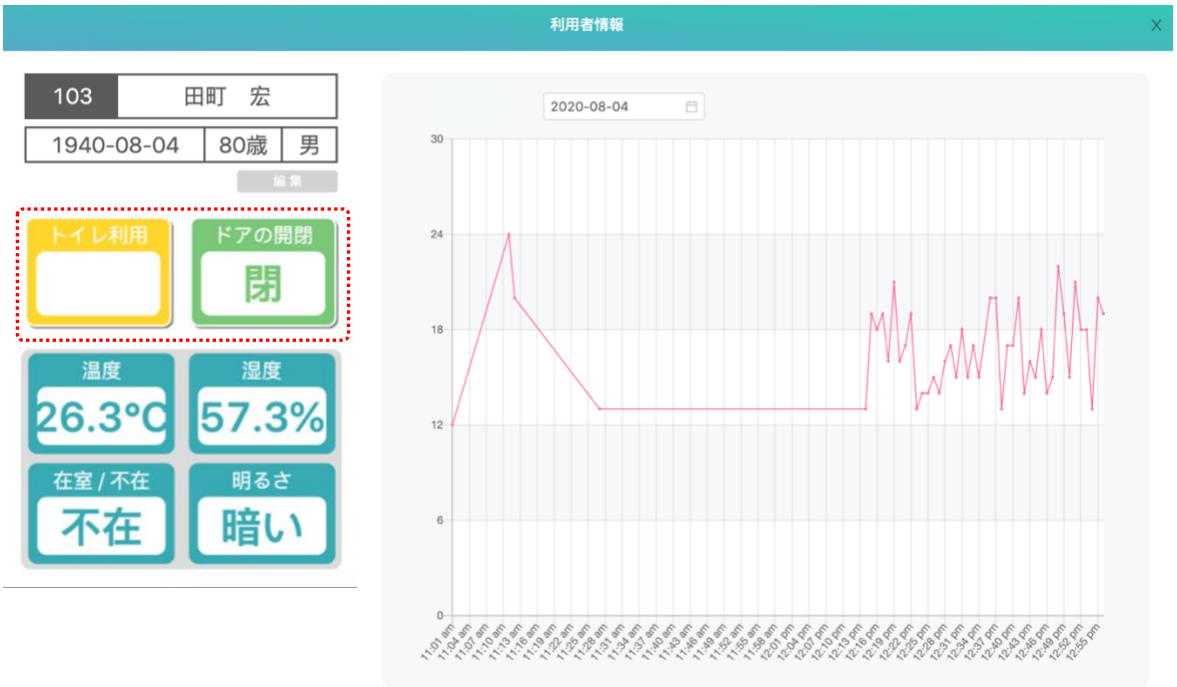
通知が届いている



数値が高いと判断した場合は、
黄色で表します。

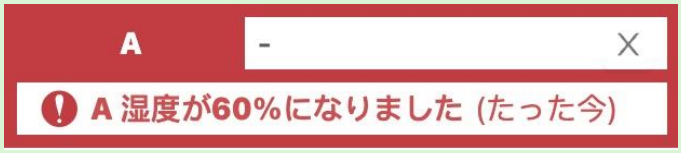
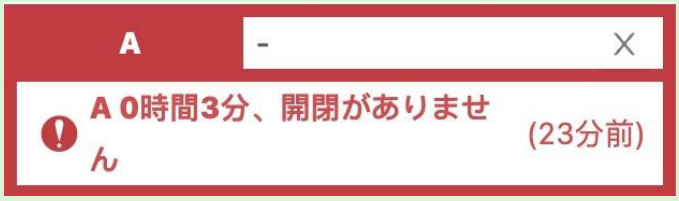
履歴表示

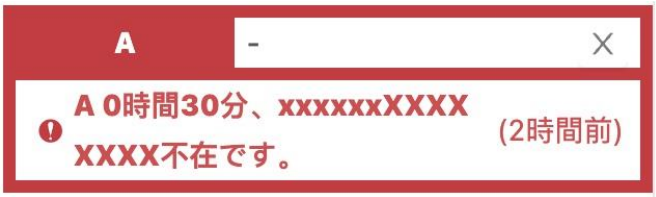
TOP 画面の各部屋をクリックすると下記の通り、履歴の確認ができます。左側の赤枠で囲われたところをクリックすると右側で詳細表示されます。日付を変更することで該当日の内容を確認できます。



通知の種類

項目	詳細	内容
アラート（先に部屋を選択）	コール	A　-　× A eBotanが押されました (たった今)
	人感（動きあり）	A　-　× A 動きを感知しました (4分前)
	人感（動きなし）	A　-　× A 0時間7分、動きを感知していません (たった今)

	スイッチ	
	温度	
	湿度	
	開閉あり	
	開閉なし	
AI 通知（先に部屋を選択）	在宅中：動きなし	 在宅状態で設定時間内に人感を検知しないと、通知します。
	在宅中：帰宅検知	 外出状態で「開閉反応」→「人感検知」の順番で 反応すると、通知します。

	在宅中：室温異常	 在宅状態で設定温度に達したら、通知します。
	外出中：長時間不在	 外出状態で設定時間内に人感を検知しないと、通知します。
	外出中：外出検知	 在宅状態で「人感検知」→「開閉反応」の順番で 反応すると、通知します。

10. よくある質問

Q. セットアップができない（eRemote Pro）

【スマホの設定について】

① スマホの Wi-Fi 設定にて、ご使用の Wi-Fi ルーター（2.4GHz 帯の SSID）を選択してから、本製品のセットアップを行ってください。※5GHz 帯の Wi-Fi（SSID）ではセットアップができません。

② スマホおよびアプリ側の位置情報をオンにしておいてください。

【本製品について】

① 本製品の電源を入れ、LED が断続的な点滅（4 回点滅）になっているかご確認ください。LED が点滅しない場合は、リセットボタンを 6 秒以上長押ししてリセットしてください。

【Wi-Fi ルーターの設定について】

⑤ 「1. セットアップの前に」の「Wi-Fi ルーターの設定を確認」をご確認ください。

Q. アプリからリモコンボタンをタップしても反応しない（eRemote Pro）

以下をご確認ください。

●アプリのリモコンボタンを押したとき、本製品の LED は点滅しますか？

【点滅する場合】

本製品から赤外線が送信できていますので、家電に赤外線が届いていない可能性が考えられます。
家電に本製品の赤外線が届くように設置を見直してください。

【点滅しない場合】

本製品から赤外線が送信できていない可能性があります。
本製品の電源の抜き差し、アプリをマルチタスク画面より閉じて再起動、Wi-Fi ルーターを再起動をし、改善されるかお試しください。

●正しいプリセットデータを選択しましたか？（テレビ、エアコンでプリセット登録した場合）

赤外線の受信に問題がない場合は、登録されている赤外線信号パターンが異なる可能性があります。

Q. 複数の端末で利用したい

●同一のアカウントでログインすると複数のスマホやタブレットから使用できます。

※別々で作成とアカウントごとの機器設定は可能ですが、アカウント切り替え機能はないため、毎度ログアウトする必要がありログイン中のアカウントの通知のみとなります。（1 機器の紐づけは 1 アカウントのみ)

●フロアごとにアカウントを分けることで下記のような運用が可能となります。

１F(フロア)-1 アカウント-1F(フロア)の機器

2F(フロア)-1 アカウント-2F(フロア)の機器

で担当を分けての運用でしたら可能です。

（この場合 WEB ブラウザもそれぞれのアカウントの情報のみを表示となり、統合表示にはなりません)

Q. 同時接続数に制限はあるか

●アプリ側に制限はございません。

（クラウドサーバー・インターネット側の速度と AP の最大接続数の影響を受けます。)

Q. 権限分けは可能か？

●現在未実装です。

Q. 機器の MAC アドレスは、確認出来るのか

●アプリ上での確認はできません。

接続されている AP 管理画面より確認は可能ですが特定が難しいです。

Q. 登録後、アカウントの変更は可能か

●現在未実装です。

Q. ログの取得・自動出力は出来ないのか

●現在未実装です。

Q. 通知履歴は、スマートフォンからのみ？一覧で見れないのか

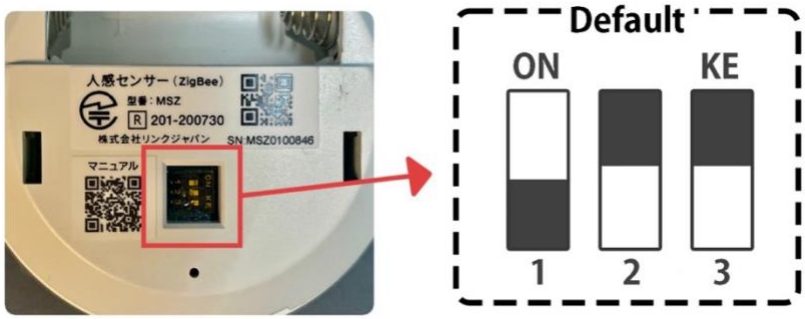
●アプリで履歴の確認は可能です。WEB 画面は未対応の通知バナーが残ります。

Q. 開閉センサーは引き戸である場合も設置可能？

●設置可能です。

Q. 人感センサー（ZigBee）の検知時間の変更や検知時の LED を消灯は可能か

●はい。背面にあるスイッチを切り替えることで可能です。



		OFF	ON
1	検知感度	高（初期設定）	低
2	非検知までの時間	1分（初期設定）	5分
3	検知時のLED	OFF	ON（初期設定）

※2022 年入荷分から、検知間隔（表の 2「非検知までの時間」）の初期設定が 1 分から 5 分になりました。

Q. アラートの通知先はスマホあるいは事務所等に何らかの表示板を設置してそこに出すことは可能ですか？

●通知先はスマホがメインですが、事務室にて PC 用 eMamoWEB ブラウザまたは iPad を設置いただいてスマホ同様の通知が可能です。

Q. 電池・バッテリー式のようですが電池切れの場合は通知されますか

●切れかけると、TOP アイコンにバッテリーの表示が実装予定です。(一部製品は実装済み)2022/2 月時点

Q. eAir2 の仕様を教えてほしい

・定格電圧: AC100V 50/60Hz

・消費電力: 3W 未満

・測定範囲：温度-10℃～50℃、湿度 0～99%RH、CO2 0～5000PPM

・動作環境:-10℃～50℃　0～90%RH (結露しないこと)

・データ更新条件

①温度：±1℃　②湿度：±5%RH　③CO2：±100PPM

※条件に満たしたデータのみ、単独でアプリへ反映されます。

Q.人感センサーの設定で変更できる、「設置用途」について

3 つの設置用途はどれも動作自体は同じです。

設置場所との組み合わせで Web とアプリ上でのアイコン表示が変わります。

【設置場所がリビングのとき】

室内センサー：人マークになり、在室と不在を表示

人感センサー：人マークになり、在室と不在を表示

臨床センサー：人マークになり、在室と不在を表示

【設置場所がトイレのとき】

室内センサー：検知回数を表示する

人感センサー：検知回数を表示する

臨床センサー：表示されない

【設置場所が玄関のとき】

室内センサー：検知回数を表示する

人感センサー：検知回数を表示する

臨床センサー：表示されない

Q. 通知の音は、もっと長く鳴らせますか

●長さの指定はできません。

スマートフォン依存でございますがスマートフォン側設定で音の効果音変更にて効果音が長いものは通常よりも長く鳴ります。

Q. 動きなし検知などで、設定時間が通知が来るがそのまま放置の場合は、通知がくるのか

●リマインダー機能は実装されておりません。対応の有無はスタンプを押さない履歴タブにマークがつきます。

Q. eBell の録画時間について（検知録画）

●動体検知録画を選択した場合、1 度の検知で録画される時間は約 60 秒となります。継続して検知された場合は、延長されます。